

## 歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和8年6月12日

独立行政法人水資源機構  
筑後川上流総合管理所長 前田 剛宏

### 1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、筑後川上流総合管理所で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛及び業務期間を募集するものです。

### 2. 参考見積書提出の資格

- (1)水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2)営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3)水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、筑後川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

### 3. 参考見積書の提出等

参考見積書は次に従い提出してください。

- (1)参考見積書の件名は、「両筑平野用水地下水ポンプ設備外実施設計等業務（仮称）」としてください。

#### (2)提出方法

原則、電子メール（社印省略可）により提出するものとします。

参考見積書の様式は問いませんが、提出にあたっては、参考見積書または電子メールに担当部署及び氏名の記載をお願い致します。

なお、参考見積書は作業項目毎に必要な技術者の人数及び業務期間を記載して下さい。

#### (3)提出先及び提出期間

【参考見積書の宛名】独立行政法人水資源機構

筑後川上流総合管理所長 前田 剛宏 宛

【提出先】設備課 小松原

〒838-0012 福岡県朝倉市江川 1660-67

TEL 0946-25-0113 FAX 0946-25-0133

電子メールアドレス nyukei\_asakura@water.go.jp

【提出期間】令和8年6月22日（月）から令和8年6月26日（金）16時まで

### 4. 参考見積内容

#### (1)作業項目及び作業内容

業務内容の詳細については、別紙-1に示す業務内容について、別紙-2の項目毎

に必要な技術者の員数及び業務期間を検討ください。

(2) 業務費の構成と歩掛参考見積徴取範囲

① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（機械編 第 22 章 機械設備設計業務委託）」（以下「基準書」という。）によるものとします。

② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記(1)「作業項目、作業内容」を実施する為に必要な技術者の人数等を徴取します。

③ 見積の有効期限は、令和 9 年 3 月 31 日まででお願いします。

(3) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和 8 年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 参考見積内容に対する質問

質問等がある場合は、次に従い、電子メール（様式は自由）により提出してください。

(1) 提出期間：令和 8 年 6 月 1 5 日(月) から令和 8 年 6 月 1 8 日(木) 1 6 時まで

(2) 提出先：3. (3) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和 8 年 6 月 2 2 日(月) から令和 8 年 6 月 2 6 日(金) まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. その他

(1) この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

(2) 提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

以 上

業 務 内 容

第 1 節 概 要

1-1 業務目的

本業務は、両筑平野用水の地下水ポンプ設備の設計を行うものである。機構において、令和 8 年かんがい期（8 月～9 月）に井戸の地下水位低下量の把握（揚水試験）や吐出水路の通水状況について確認を行うため、その試験確認結果によりポンプ設備の追加設置について設計を行うものである。なお、Ⅲ－35 については既設ポンプの更新設計も併せて行うものとする。

1-2 業務内容

本業務は、次の業務を行うものである。

ポンプ設備	実施設計	3 機場
ゲート設備	実施設計	1 箇所

1-3 履行期間

履行期間は、令和 8 年度を予定している。

第 2 節 業務範囲等

2-1 業務対象設備及び業務対象範囲

業務対象設備は、次表のとおりとする。なお、業務対象範囲は、別添資料「業務対象範囲一覧表」に示す範囲とする。

項 目	業務対象範囲			
	甘木橋右岸施設		寺内幹線施設	
施設名	天神畑機場	Ⅲ－35 機場	P－11 機場	寺内井堰ゲート
機場（ゲート）名	天神畑機場	Ⅲ－35 機場	P－11 機場	寺内井堰ゲート
設置場所	朝倉市牛木	朝倉市上浦	朝倉市相窪	朝倉市荷原
主な業務内容	ポンプ設備 追加の設計	ポンプ設備更新 ＋追加の設計	ポンプ設備 追加の設計	監視操作制御 設備の設計

2-2 既設ポンプ設備仕様

既設ポンプ設備の仕様は、次表のとおりとする。

機場（ゲート）名	天神畑機場	Ⅲ－35 機場	P－11 機場	寺内井堰ゲート
型式	水中ポンプ	陸上ポンプ	水中ポンプ	スピンドル式
揚水量	4.368m <sup>3</sup> /min	1.67m <sup>3</sup> /min	4.50m <sup>3</sup> /min	－
全揚程	4.5m	7.0m	19.0m	－
出力	7.5kW	3.7kW	22kW	1.5kW
動力電源電圧	200V			

## 2-4 設計条件

設計条件は次表のとおりとする。

項目	仕様等		
機場名	天神畑機場	Ⅲ-35機場	P-11機場
増量揚水量	6.000m <sup>3</sup> /min	既設揚水量の1/2程度	3.000m <sup>3</sup> /min
吸込・吐出水位	別途調査職員が通知する		

## 第3節 業務内容

業務内容は、次表のとおりとする。

項目		業務内容
設計計画		(1) 業務方針の立案 (2) 業務計画書の作成 (3) 資料収集、整理
ポンプ設備設計	基本事項の決定	(1) 井戸の設計（位置、口径、深さ）※天神畑機場のみ対象 (2) ポンプの仕様（全揚程、口径、型式、出力、材質等） (3) 主配管及び弁類の仕様（口径、製品規格等） (4) 監視操作制御設備の構成、仕様 (5) 制御用電源設備の構成、機器仕様（容量、規格等） (6) 機器配置計画
	図面作成	・一般平面図・断面図 ・システム構成図、操作フロー図、盤外形図 ・単線結線図、配線図
ゲート設備設計	基本事項の決定	(1) 監視操作制御設備の構成、仕様 (2) 機器設置計画
	図面作成	・システム構成図、操作フロー図、盤外形図、配置図 ・単線結線図、配管・配線図
数量計算		数量表
関連事項の検討		(1) 省エネルギー検討 (2) 施工計画書の作成
概算工事費		機器価格及び工事費用の算定
報告書作成		上記業務のまとめ

### 3-1 設計計画

- (1) 受注者は、業務の目的、内容を十分理解のうえ、現地調査及び貸与資料を基に設計条件の確認を行い、業務の実施方針及び具体的な実施計画をとりまとめた業務計画書を作成し、調査職員に提出するものとする。
- (2) 業務計画書は、設計業務等共通仕様書第1章第12節に示す内容について記載するもの

とする。

### 3-2 ポンプ設備設計

#### 1) 主ポンプ設備

- ・ポンプ、主配管、弁類及び電動機の仕様は、各メーカーによるポンプ仕様及び性能曲線より決定するものとする。なお、ポンプ実揚程の基となる吸込水位・吐出水位については、調査職員より別途通知を行う。
- ・ポンプ、主配管については、ポンプの振動等を考慮した設計とする。
- ・天神畑揚水機場は、新たな井戸を設計の上、追加ポンプを設置するものとする。吐出先については、既設の吐出水槽で対応可能か検討のうえ、決定するものとする。
- ・Ⅲ-3 5 機場は、陸上ポンプが 1 台設置されているため、水中ポンプ 2 台（大・小ポンプ）の構成で設計するものとする。吸込口は既設の井戸とし、吐出先は、既設位置（水路）とする。
- ・P-1 1 機場は、追加ポンプを設置するものとする。吸込口は既設の井戸とし、吐出管は、既設配管に接続するものとする。

#### 2) 監視操作制御設備

- ・ポンプ設備の運転方法は、大・小ポンプを切り替えての ON・OFF（台数運転）を基本とする。
- ・機側操作盤の状態監視・故障監視項目一覧表を作成し、出力点数を整理するものとする。
- ・計装装置については、ポンプの保護装置として水位検知（満水・渴水）や無送水検知、遠隔監視制御に必要となる吐出水路の水位について検知方法、設置場所等の検討をし、仕様を決定するものとする。
- ・遠隔監視制御は、遠隔地から操作する機能の追加を検討・設計するものとし、スマートフォン等にて操作に必要となる情報（水位等）やポンプ ON・OFF 信号を受発信しポンプを操作できる構成とする。
- ・既設ポンプの機側操作盤については、遠隔監視制御が可能となる改造範囲の確認を行い、2 台運転用の機側操作盤新設時との費用比較により、新設又は改造を決定するものとする。

#### 3) 電源設備

- ・制御用電源設備については、建屋屋上等に設置するソーラーパネルにより蓄電池に充電し、操作盤等の電源を確保する構成とする。機器仕様、負荷容量の検討・整理を行い、機器仕様を決定するものとする。

#### 4) 機器配置計画

- ・本業務での設計を踏まえて、機器配置計画の作成を行うものとし、安全通路及びメンテナンススペースの確保などを考慮した検討を行うものとする。

### 3-3 ゲート設備設計

#### 1) 監視操作制御設備

- ・遠隔監視制御は、遠隔地から操作する機能の追加を検討・設計するものとし、スマートフォン等にて操作に必要となる情報（開度等）やゲート開・閉・停止信号を受発信し、ゲートを操作できる構成とする。
- ・機側操作盤については、遠隔監視制御が可能となる改造範囲の確認を行い、機側操作盤新設との費用比較により、新設又は改造を決定するものとする。

## 2) 機器設置計画

- ・本業務の設計結果を踏まえて、機器設置計画の作成を行うものとする。

## 第4節 数量計算

概算工事費を算出するために必要な機器・部品類の仕様及び数量の一覧表を作成するものとする。また、撤去数量や土木工事数量も併せて作成するものとする。

## 第5節 関連事項の検討

### 5-1 省エネルギー検討

ポンプ選定にあたっては、各種製作メーカーの性能を確認し、本設備への最適な仕様について、整理するものとする。

省エネルギー化が期待できる技術情報を収集し、本設計への対応の可否について取り纏めを行うものとする。

### 5-2 施工計画書の作成

決定した施設計画により、施工計画書（計画工程表、仮設計画、施工方法）を作成するものとする。

## 第6節 概算工事費用の算定

概算工事費は、製作（購入）費、据付費、仮設費、土木工事費に細分化し、算定するものとする。併せて機器の納期を報告するものとする。

## 第7節 報告書作成

上記までの成果をとりまとめ、報告書を作成する。

## 第8節 その他

1. 本業務は、目的及び作成する成果品を十分理解し、発注者と緊密な連絡をとり、手戻りの無いよう業務の履行に当たらなければならない。
2. 設計に当たっては、社会的条件・維持管理・施工性・安全性・経済性等について十分考慮しなければならない。
3. 設計に適用した基準等は、「出典先」を報告書に記載するものとする。
4. 貸与資料の報告書を引用する際は、出来るだけコピーを添付又は引用ページを記載するものとする。

以 上

別添資料 業務対象範囲一覧表

業務内容		甘木橋右岸施設		寺内幹線施設		
		天神畑機場	III-35機場	P-11機場	寺内井堰ゲート	
設計計画	業務方針の立案 業務計画書の作成 資料収集、整理					○
	現地調査					○
設備設計	基本事項の決定					
	井戸の設計	○追	—	—	—	
	ポンプの仕様	○追	○追・既	○追	—	
	主配管及び弁類の仕様	○追	○追・既	○追	—	
	監視操作制御設備の構成、機器仕様	○追・既	○追・既	○追・既	○	
	制御用電源設備の構成、機器仕様	○追・既	○追・既	○追・既	—	
	機器配置計画	○追・既	○追・既	○追・既	○	
	図面作成					
	一般平面図・断面図	○	○	○	—	
	システム構成図、操作フロー図、盤外形図	○	○	○	○	
単線結線図、配管・配線図	○	○	○	○		
数量計算	数量表					○
関連事項の検討	省エネルギー検討 施工計画書の作成					○
概算工事費	機器価格及び工事費の算定					○
報告書作成	上記業務のまとめ					○

「追」は、追加設備の設計を示す

「既」は、既設設備更新の設計を示す

# 両筑平野用水地下水ポンプ設備外実施設計業務

## 見積参考図

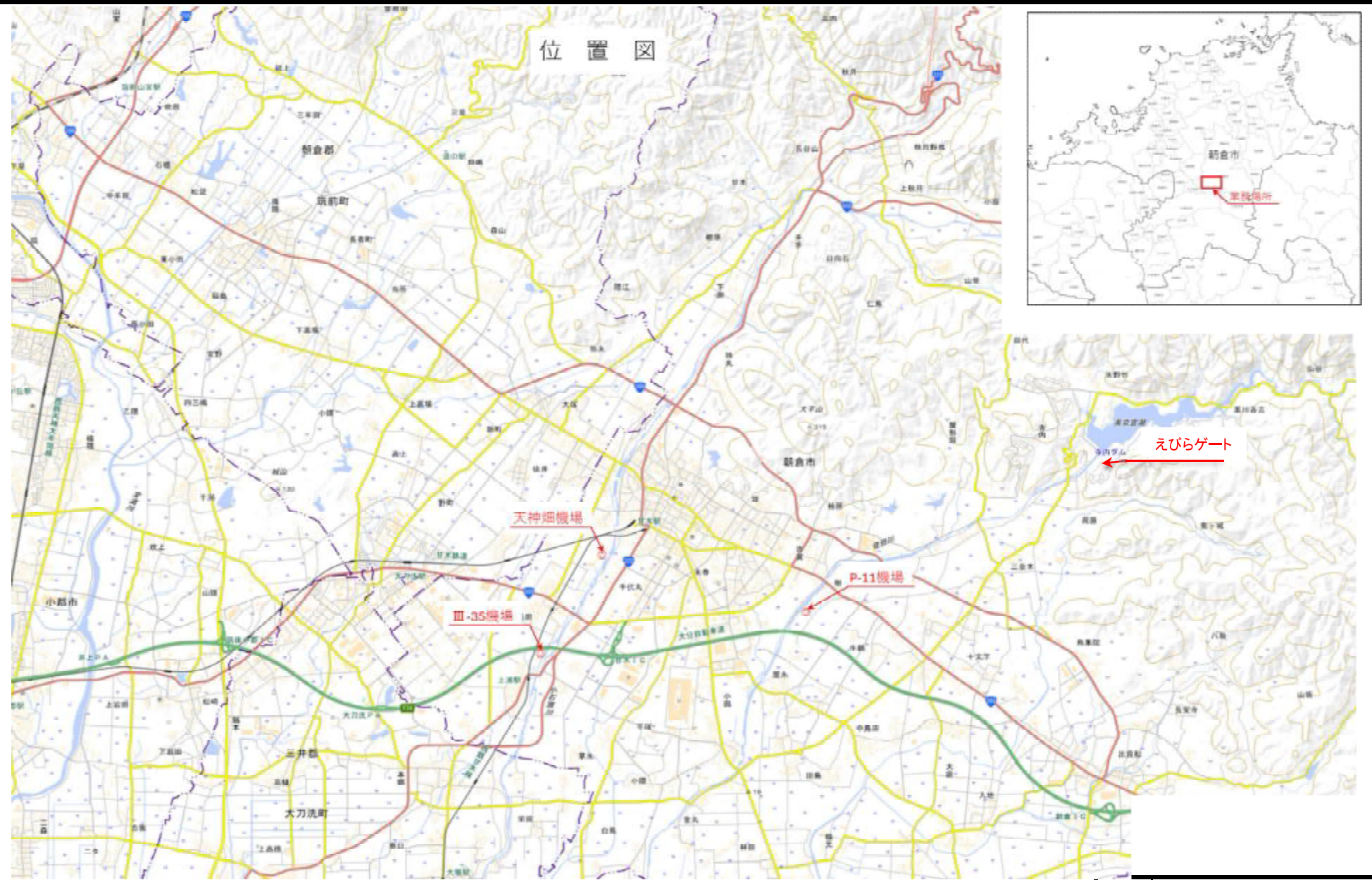
令和7年6月

独立行政法人水資源機構  
筑後川上流総合管理所

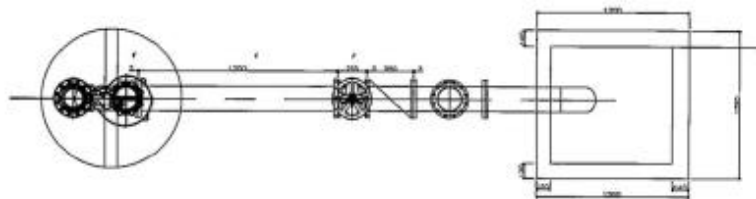
## 両筑平野用水地下水ポンプ設備外実施設計業務 図面目録

番号	図面名称
1	位置図
2	天神畑機場図面
3	Ⅲ-35機場図面
4	P-11機場図面
5	寺内井堰ゲート図面

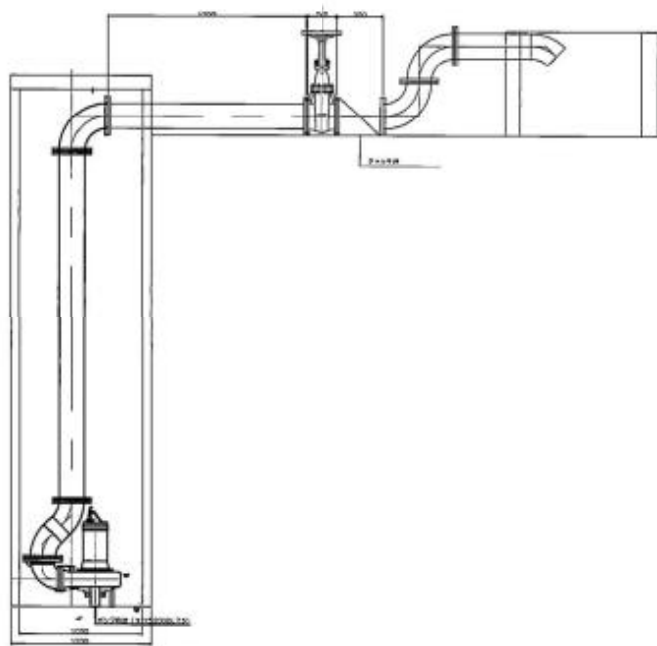
# 位置図



件名	両筑平野地下水ポンプ設備外実設計業務		
図面名称	位置図		
登録番号	-	図面番号	1
独立行政法人水資源機構 筑後川上流総合管理所			



ポンプ



ポンプ機場



ポンプ設備全景

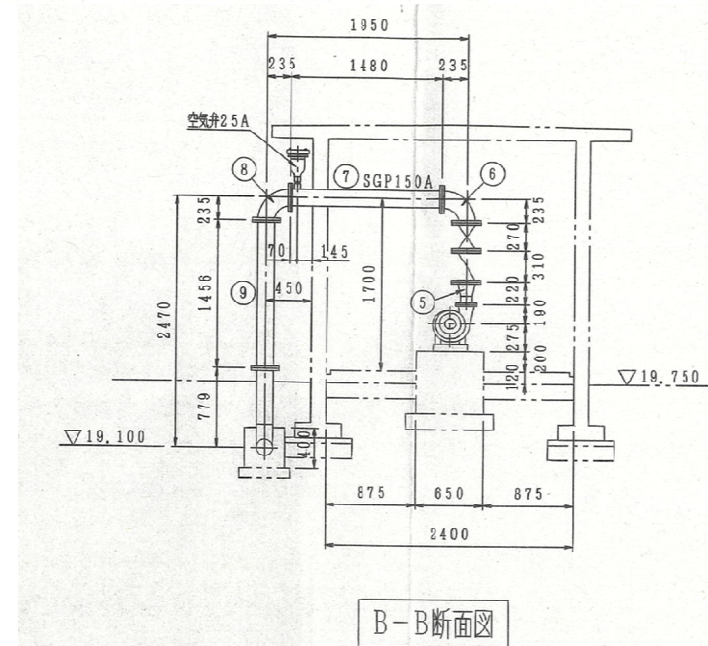
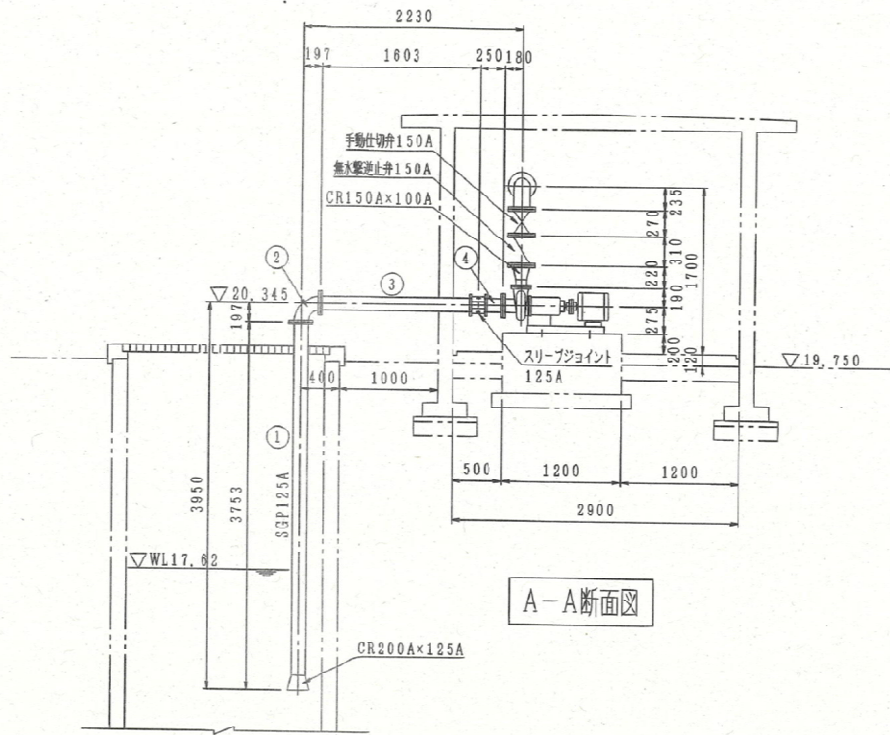
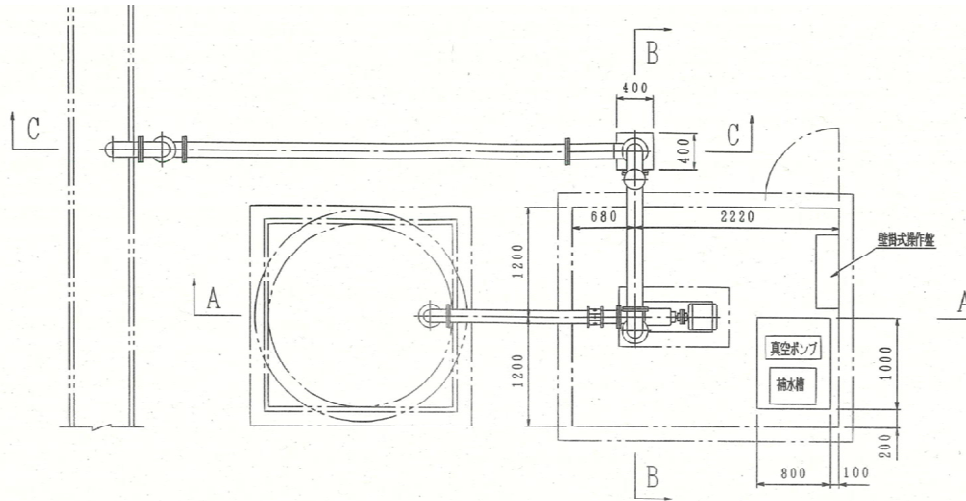


吐出管



吐出先

件名	両筑平野用水地下水ポンプ設備外実設計業務		
図面名称	天神畑機場図面		
登録番号	-	図面番号	2
独立行政法人水資源機構 筑後川上流総合管理所			



件名	両筑平野用地下水ポンプ設備外実設計業務		
図面名称	Ⅲ-35機場図面		
登録番号	-	図面番号	3
独立行政法人水資源機構 筑後川上流総合管理所			





件名	両筑平野用水地下水ポンプ設備外実施設計業務		
図面名称	寺内井堰ゲート図面		
登録番号	-	図面番号	5
独立行政法人水資源機構 筑後川上流総合管理所			

【別紙 - 2】見積項目

業務名： 両筑平野用水地下水ポンプ設備外実施設計業務（仮称）

○歩掛等見積

項目	単位	主任技術者 (人)	技師長 (人)	主任技師 (人)	技師 A (人)	技師 B (人)	技師 C (人)	技術員 (人)
設計計画	式							
現地調査	式							
(ポンプ 天神畑設備 場設計)	基本事項の決定	式						
	図面作成	式						
(Ⅲ-35 ポンプ設備 場設計)	基本事項の決定	式						
	図面作成	式						
(P-11 ポンプ設備 場設計)	基本事項の決定	式						
	図面作成	式						
ゲート 設備 設計	基本事項の決定	式						
	図面作成	式						
数量計算	式							
関連事項の検討	式							
概算工事費	式							
報告書作成	式							

○業務期間

ヶ月